

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第2区分  
 【発行日】平成21年7月2日(2009.7.2)

【公表番号】特表2008-545672(P2008-545672A)  
 【公表日】平成20年12月18日(2008.12.18)  
 【年通号数】公開・登録公報2008-050  
 【出願番号】特願2008-512750(P2008-512750)  
 【国際特許分類】

C 0 7 C 59/70 (2006.01)  
 C 0 7 C 69/712 (2006.01)  
 C 0 7 C 205/37 (2006.01)  
 C 0 7 C 235/22 (2006.01)  
 C 0 7 C 317/22 (2006.01)  
 C 0 7 C 67/12 (2006.01)  
 C 0 7 C 231/02 (2006.01)  
 C 0 7 C 59/90 (2006.01)  
 C 0 7 C 323/20 (2006.01)  
 C 0 7 C 51/09 (2006.01)  
 C 0 7 C 201/12 (2006.01)  
 C 0 7 C 315/04 (2006.01)  
 C 0 7 C 319/20 (2006.01)  
 A 6 1 K 31/216 (2006.01)  
 A 6 1 K 31/192 (2006.01)  
 A 6 1 P 29/00 (2006.01)  
 A 6 1 P 11/00 (2006.01)  
 A 6 1 P 11/06 (2006.01)  
 C 0 7 B 41/08 (2006.01)

【 F I 】

|                |       |
|----------------|-------|
| C 0 7 C 59/70  | C S P |
| C 0 7 C 69/712 | B     |
| C 0 7 C 205/37 |       |
| C 0 7 C 235/22 | Z     |
| C 0 7 C 317/22 |       |
| C 0 7 C 67/12  |       |
| C 0 7 C 231/02 |       |
| C 0 7 C 59/90  |       |
| C 0 7 C 323/20 |       |
| C 0 7 C 51/09  |       |
| C 0 7 C 201/12 |       |
| C 0 7 C 315/04 |       |
| C 0 7 C 319/20 |       |
| A 6 1 K 31/216 |       |
| A 6 1 K 31/192 |       |
| A 6 1 P 29/00  |       |
| A 6 1 P 11/00  |       |
| A 6 1 P 11/06  |       |
| C 0 7 B 41/08  |       |

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月18日(2009.5.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

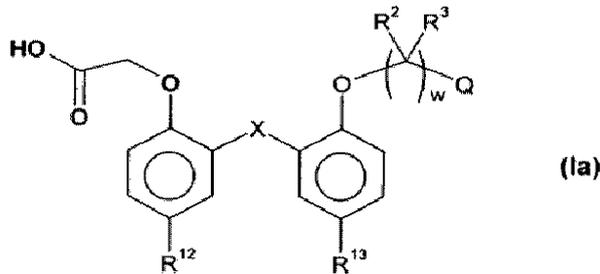
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊離形または薬学的に許容される塩形の式(Ia)

【化1】



〔式中、

Qは -C(O)OR<sup>6</sup> および -C(O)NR<sup>7</sup>R<sup>8</sup> から選択され；

R<sup>2</sup> および R<sup>3</sup> はHであり；

R<sup>6</sup> はHまたはC<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>-アルキルであり；

R<sup>7</sup> はHであり；

R<sup>8</sup> はC<sub>3</sub>-C<sub>15</sub>シクロアルキルであり；

R<sup>12</sup> および R<sup>13</sup> は独立して、水素、ハロゲン、ニトロ、またはC<sub>1</sub>-C<sub>8</sub>-アルキルスルホニルであり；

Xは -CH<sub>2</sub>-、-SO- または -SO<sub>2</sub>- であり；そして

Wは1である〕で示される化合物。

【請求項2】

[4-クロロ-2-(5-クロロ-2-メトキシカルボニルメトキシ-ベンジル)-フェノキシ]-酢酸；

[4-クロロ-2-(5-クロロ-2-エトキシカルボニルメトキシ-ベンジル)-フェノキシ]-酢酸；

[4-クロロ-2-(5-クロロ-2-イソブトキシカルボニルメトキシ-ベンジル)-フェノキシ]-酢酸；

[4-クロロ-2-(5-クロロ-2-イソプロポキシカルボニルメトキシ-ベンジル)-フェノキシ]-酢酸；

[4-ブromo-2-(5-ブromo-2-カルボキシメトキシ-ベンジル)-フェノキシ]-酢酸；

[4-クロロ-2-(5-クロロ-2-シクロプロピルカルバモイルメトキシ-ベンジル)-フェノキシ]-酢酸；

[4-フルオロ-2-(5-フルオロ-2-カルボキシメトキシ-ベンジル)-フェノキシ]-酢酸

[2-(2-カルボキシメトキシ-5-クロロ-ベンジル)-フェノキシ]-酢酸；

{4-クロロ-2-[2-カルボキシメトキシ-5-クロロ-フェニルスルファニル]-フェノキシ}-酢酸；

{4-クロロ-2-[ベンゼンスルホニル-5-クロロ-2-カルボキシメトキシ]-フェノキシ}酢酸；

4-[2-(2-カルボキシメトキシ-5-クロロ-ベンジル)-4-クロロ-フェノキシ]-酪酸；

[ 2 - ( 2 - カルボキシメトキシ - 5 - クロロ - ベンジル ) - 4 - ニトロ - フェノキシ ]  
- 酢酸 ;

2 - [ 2 - ( 2 - カルボキシメトキシ - 5 - クロロ - ベンジル ) - 4 - クロロ - フェノキシ ] - 2 - メチル - プロピオン酸 ;

[ 2 - ( 2 - カルボキシメトキシ - 5 - クロロ - ベンゾイル ) - 4 - クロロ - フェノキシ ] - 酢酸 ; および

[ 2 - ( 2 - カルボキシメトキシ - 5 - メタンスルホニル - ベンジル ) - 4 - クロロ - フェノキシ ] - 酢酸から選択される請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 3】

医薬として使用するための請求項 1 または 2 に記載の化合物。

【請求項 4】

請求項 1 または 2 に記載の化合物を含む医薬組成物。

【請求項 5】

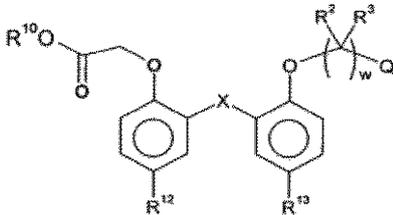
炎症またはアレルギー状態、特に炎症性または閉塞性気道疾患の処置のための請求項 1 または 2 に記載の化合物の使用。

【請求項 6】

遊離形または薬学的に許容される塩形の請求項 1 で定義される式 ( I a ) の化合物の製造法であって、

( i ) ( A ) 式

【化 2】



[ 式中、R<sup>10</sup> は C<sub>1</sub> - C<sub>8</sub> - アルキル、C<sub>3</sub> - C<sub>15</sub> - シクロアルキル、C<sub>1</sub> - C<sub>8</sub> - アルキル ( C<sub>6</sub> - C<sub>15</sub> - 芳香族性炭素環式基 ) および C<sub>6</sub> - C<sub>15</sub> - 芳香族性カルボン酸基から選択され ; そして

他の全ての記号が上記定義のとおりである ] である化合物のエステル基 - COOR<sup>10</sup> を開裂するか、または

( B )

Q が - COOR<sup>6</sup> または - C ( O ) NR<sup>7</sup> R<sup>8</sup> であり ;

R<sup>6</sup> が C<sub>1</sub> - C<sub>8</sub> - アルキルであり ; そして

R<sup>7</sup> および R<sup>8</sup> が上記定義のとおりである式 ( I a ) の化合物の製造のために、

Q が - COON である式 ( I a ) の化合物の適当なエステル化またはアミド化 ; そして ( ii ) 遊離形または薬学的に許容される塩形の得られた式 ( I a ) の化合物を回収する段階を含む方法。